



VOL 74 2023. 11. 28

●発行者 波田野 哲夫
●発行所 長野県モンゴル親善協会
長野市県町532-3
TEL・FAX 026-235-6717

2023年度議案 書面議決で承認得る

今年度、幹事会は開催せず、書面議決により2023年度の議案を決定した。事務局で、2022年度の活動報告や新年度の事業計画などを審議し、11月8日の会計監査を受けた後、議案を幹事会役員に送付した。

議案に対し、11月21日までに異議ある場合には書面にて提出する旨を通知した。この結果、21日までに異議の申し出の提出がなかったため、2023年度の議案が決定された。

第1号議案(活動報告)

1. 長野市主催の「ワールドフェスタinながの2022」が11月3日に長野市・セントラルスクエアで開催され、出席した。
2. 幹事会は書面議決とし、異議の申し出がなかったため、11月21日付けで可決した。
3. 会報「モンゴル第73号」を2022年11月25日付けで発行した。
4. 長野県モンゴル関連団体連絡会が10月10日、信州新町・さきり荘で開催され、出席した。

5. 事務局会議を10月27日に長野市・労働会館で開催し、幹事会議案などについて協議した。

第2号議案付属(監査報告)

11月8日、長野市労働会館で喜多・風間監事が持ち回りにより会計監査を行った。立ち合いは萩原事務局長。監査の結果、「関係書類・諸帳簿とも過誤なく、適正に処理されていた」ことを確認した。

第3号議案(活動方針)

1. モンゴル大使館との関係及び対外的に必要な事項、さらに県内モンゴル在住者への支援に限定し、事務局会議の議論を経て、責任を果たしていく。

具体的活動内容

1. モンゴル大使館及び日本モンゴル親善協会との連携をはかる。
2. 協会への各種問い合わせ、要請には可能な限り応えていく。
3. 長野市近隣に在住するモンゴル人家族や信州大学等に留学している学生との交流会を開催する。また、長野市内で就労している技能実習生との交流について検討

第1号議案付属(活動日誌)

日時	内容
11月3日	ワールドフェスタinながの2022
11月8日	2022年度会計監査
11月21日	2022年度第1回幹事会書面議決
11月25日	会報第73号発行
2023年	
10月6日	長野県モンゴル関連団体連絡会
10月16日	ワールドフェスタinながの2023打ち合わせ会議
10月27日	事務局会議

モンゴル文化を紹介

例年開催されている長野市主催「ワールドフェスタinながの」のイベントに出展した。イベントでは、馬頭琴やモンゴル民族衣装の展示の他、民芸品などの販売を行った。



4. 県内在住のモンゴル県人会の設立について検討を進める。
5. 会報モンゴルを発行する。
6. ホームページに身近な話題を掲載していく。

第2号議案

2022年度収支決算

収入の部 2022年11月1日～2023年10月31日 単位:円

科目	本年度予算額	本年度決算額	差額	備考
繰越金	248,382	248,382	0	前年度繰越
寄付金及び事業収入	40,000	53,300	13,300	寄付金、催し物等
雑収入	1,618	2	-1,616	預金利息他
合計	290,000	301,684	11,684	

支出の部

科目	本年度予算額	本年度決算額	差額	備考
会議費	10,000	3,430	-6,570	役員会他
事業活動費	30,000	32,572	2,572	催事・活動費
事務費	15,000	0	-15,000	事務用品他
通信費	60,000	40,021	19,979	郵便・電話料
旅費	50,000	2,700	-47,300	会議旅費
雑費	5,000	0	-5,000	香典・供花
予備費	120,000	0	-120,000	
繰越金	0	222,961	222,961	
合計	290,000	301,684	11,684	

第5号議案「役員改選」

役職	氏名	所属
顧問	碓井 稔	経営者協会会長
"	黒岩 清	中小企業団体中央会会長
"	水野雅義	商工会議所連合会会長
"	間瀬一朗	商工会連合会会長
"	神農佳人	JA長野中央会会長
"	根橋美津人	連合長野会長
"	中山喜重	元労働金庫理事長
会長	波田野哲夫	元連合長野副事務局長
副会長	原田美登	元連合長野事務局長
事務局長	萩原克久	地方自治研究センター事務局長
幹事	平林靖久	経営者協会専務理事
"	小松 豊	連合長野事務局長
"	小池政和	労働金庫理事長
"	井出康弘	中小企業団体中央会専務理事
"	高橋孝一	商工会議所連合会常務理事
"	中村英雄	商工会連合会専務理事
"	高木昭彦	JA全農長野副本部長
"	村山 智彦	こくみん共済coop<全労済>長野
"	三好雅彦	労働者福祉協議会専務理事
"	坂井崇人	長野友愛KAKKIN事務局長
"	伊藤浩二	自治労県本部副委員長
幹事・事務局	峯村理恵子	長野市在住
監事	喜多英之	労働組合会議事務局長
"	風間拓也	長野県中立労連事務局長

第4号議案

2023年度収支予算

収入の部 2023年11月1日～2024年10月31日

科目	本年度予算額	前年度決算額	備考
繰越金	222,961	248,382	前年度繰越
寄付金及び事業収入	45,000	53,300	寄付金、催し物等
雑収入	2,039	2	預金利息他
合計	270,000	301,684	

支出の部

科目	本年度予算額	前年度決算額	備考
会議費	20,000	3,430	役員会他
事業活動費	60,000	32,572	催事・活動費
事務費	20,000	0	事務用品他
通信費	60,000	40,021	郵便・電話料
旅費	35,000	2,700	会議旅費
雑費	5,000	0	香典・供花
予備費	70,000	0	
繰越金	0	222,961	
合計	270,000	301,684	

問い合わせ先

〒380-8545
 長野市県町532-3 労働会館4階
 TEL・FAX 026-235-6717
<http://w2.avis.ne.jp/~mongol>

事務局には常勤者がおりません。
 お問い合わせは留守番電話かFAX、または、当協会ホームページの「お問い合わせ」からお願いします。

技能実習生は介護現場で重労働のため、休みの日は休んでいたようだ。
 その代わりに、長野市近隣在住の家族や信州大学等の留学生との交流会を、ということで新年度の活動方針に記載した。
 一の交流会を通じ、県人会についても一歩踏み込んだ取り組みができればと思う。

今回、議案を作るに当たり、彼女に再度話しを聞いた。
 彼女は、モンゴルから長野市内にきている技能実習生に日本語を教えているという。「コロナ下の行動制限で実習生達は楽しいことができないから、協会と一緒に何かやりたい」という電話の内容だった。
 県人会について聞くと、何とか設立したいと思っているが、コロナ下で長野市近郊に住むモンゴル人家族とも会えず、何もできないというようだ。

2月のことだが、長野市在住のモンゴル人女性から電話があった。一昨年の会報に記載した、表彰状を訳してもらった彼女だ。
 この時、県人会について何とか実現したいということを知っていた。

